



News Release

報道関係者各位

平成30年9月4日

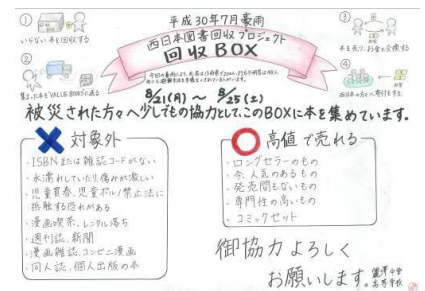
麗澤中学・高等学校 西日本豪雨被災地へチャリティ活動 ～書籍回収→買い取り→被災地へ寄付 生徒が考えた活動～

麗澤中学・高等学校（千葉県柏市/校長：松本 卓三）は、平成30年7月に起こった西日本豪雨の被災地へチャリティ活動を行っています。生徒の中に親族で被災し、避難している方がいるという話を聞き、何かしたい、と思った重松雅治先生が、昨年度実施した古本を集めてその買い取り相当額を寄付してくれるバリューブックスという会社のことを話したところ、ぜひやってみよう、ということで企画がスタートしました。夏休みだったこともあり、学校だけでなく、同敷地内の大学にも協力を要請しました。活動を実施するにあたり、「どの本が売れやすい・売れにくいのか」や「どうやったら本がたくさん回収できるのか」を生徒が考え活動を進めています。

実際に「本の売れやすい・にくい」に関してはインターネットを活用して生徒が自ら調べ、ポスターにまとめました。それをダンボールに貼り、校内や大学の各事務所に設置しました。設置の際は生徒自ら挨拶に出向き、少しでも協力してもらえようをお願いする姿も見られました。

この活動を支える重松雅治先生は「寄付というと最初に募金を思いつくのですが、募金には抵抗感を感じる生徒もいます。実際、この活動に参加している生徒たちもそうでした。しかし社会にはもっとたくさんの寄付や支援の形があります。それを知って体験して行ってほしいですね。」とコメントしています。

麗澤中学・高等学校は西日本豪雨で被災した地域の少しでも早い復興を願っています。



◆回収から寄付までのスケジュール

平成30年8月21日（月）～25日（土）書籍を回収 ※収益の送金はバリューブックスで行います

8月27日（月）書籍をバリューブックスへ送付 572冊（第1弾）

9月8日（土）本校文化祭「麗鳳祭」にて書籍を回収（第2弾）

【担当教員のプロフィール】

重松 雅治（しげまつ まさはる）

千葉県柏市出身。立命館アジア太平洋大学卒業。2011年から麗澤中学・高等学校で教鞭を執る。

現在は入試広報部副部長、中学英語科外国人講師統括、ユネスコスクール担当。

【麗澤中学・高等学校について】

麗澤中学・高等学校は昭和10年、創立者の廣池千九郎（法学博士）が「道徳科学専攻塾」を現在キャンパス（千葉県柏市光ヶ丘）に開塾したことから始まります。2015年には中高一貫コースの「叡智コース」を新設。グローバル社会の中で、冷静かつ客観的に物事の本質を見抜き、複雑な諸問題を解決していく総合的な人間力である「叡智」を携えた真のリーダーを育成するため、開校以来、蓄積してきた研究成果と実績を活かし、さらに麗澤らしい教育活動を展開していきます。

【本件に関するお問合せ先】麗澤中学・高等学校 URL: <http://www.hs.reitaku.jp/>

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 TEL: 04-7173-3700 FAX: 04-7173-3716

入試広報部 担当：重松（しげまつ）Email: web_master@hs.reitaku.jp